事業者向け　　放課後等デイサービスあらた　京成佐倉事業所　自己評価表（2024年3月1日実施）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	5	0	個別学習時などは相談室やパーティションなどを活用し、集中できる環境づくりへ配慮しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	0	0	5	今後増員していく予定です。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	0	4	建物の構造上エレベーターは無く、階段には手すりがあるものの乗降時は注意をしている。フロアー内は配慮されています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	2	1	個別支援作成時には担当者会議を開き、情報の共有・課題設定・本人やご家族の希望・支援目標を立てていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2	0	毎年年度末に配布・集計をさせていただき、今後につなげていけるようにしていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0	ホームページで公開させていただきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	1	4	行っていません。 今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	0	社内研修や虐待防止研修に参加しています。今後も研修を増やしていく予定です。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	面談時ご家族やご本人の希望を聞き取り、担当者会議でいろいろな角度から意見を出し合い計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	1	生活・学習・コミュニケーションなど細かく聞き取りを行うようにしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	得意分野を生かしたプログラムを組んでいきたい。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	児童に人気な活動は固定して行っていますが、他の曜日は様々な活動ができるように考えています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	外出や調理の活動を少しずつ増やしていきたいと考えています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	実態に合わせた活動になる様に心がけています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	支援前にミーティングを行っています。 より細かな役割など確認していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	0	気づいた点は話していますが、ミーティングは出来ていません。翌日朝のミーティングで申し送りを行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	支援記録は毎日記録を付けています。担当者会議の際参考にしています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	6か月に1度はモニタリングを実施し、計画の見直しを検討していきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	1	0	生活・体・学習・体験・コミュニケーションなど室内・課外学習から偏った支援にならないように心がけています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	基本は管理者が参加しているが、内容により児童指導員も参加できるようにしています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1	0	学校との連携は重視しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	2	医療的ケアの必要なお子様を受け入れられる体制ではありません。 必要な方が利用される場合は連携させていただきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	0	連携を求められた場合には情報提供をしていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	0	連携を求められた場合には情報提供をしていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	2	特別支援学校の先生にお願いし、研修を行った年もありますが、今年はできていません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	2	ヤングプラザ等の利用を増やしていきたいと考えています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	0	佐倉市放デイの連絡会に積極的に参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	連絡帳や送迎時などその日の様子や気になる事などお話させていただいています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	2	3	0	助言程度になってしまっています。 職員のスキルアップをしていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約時やご質問があった時には、ご説明させていただい ています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	面談時や送迎時にお話させていただいています。 気軽に相談に来ていただけるように努めていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	0	３月に保護者会を予定しています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	対応や整備については保護者にご説明しています。苦情があった場合には職員間で原因や問題点を明確にし改善策を職員で共有すると共に保護者へも説明いたします。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	月間の活動報告やブログにて活動の様子をお伝えさせていただいています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	個人情報の取り扱いは常に注意をしています。 保管場所は徹底して鍵のかかる書庫で管理しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	絵カードやコミュニケーションボード・簡単な手話（サイン）を使ってできるだけ汲み取れるようにしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	3	検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	ルーム内掲示をしています。マニュアルは見直しを行い、職員や保護者へ周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	子ども達と一緒に避難経路等の確認を２回行いました。 今後も行っていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	毎年必ず研修へ参加しています。 研修内容はその都度職員間で共有しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	0	保護者へ説明した上で個別支援計画に記載させていただいています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	0	必ずアレルギーの有無を確認して職員間で共通理解しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	0	ヒヤリハットファイルを作成し、職員間で共有しています。

自己評価　概要

1　事業者名（法人等名称）
株式会社　あらた

2　事業者番号
千葉県指定　　第1254200189

3　事業所名
放課後等デイサービスあらた　京成佐倉事業所

4　サービス種類
放課後等デイサービス

5　評価構成
管理者・児童発達支援管理責任者　三上
児童指導員　小笠原・梅澤・飯塚
指導員　　国枝

6　評価手順
各職員に自己評価をしてもらった結果、
の会を経て評価
令和6年2月　1日　各職員に評価依頼
令和6年3月　1日　自己評価会を実施

7　自己評価年月日
令和6年3月１日

8　評価責任者　三上

9　問い合わせ先
あらた京成佐倉　TEL 043-310-7305